

東京地方裁判所 民事第1部合議1係  
前澤達朗 裁判官 殿  
実本 滋 裁判官 殿  
神本博雅 裁判官 殿

## 「安保法制は憲法違反」の判決を要請します！

2015年9月19日、安保法制が強行採決されました。わたしたち市民は、国会の前に集まり、声を枯らして安保法制に反対しましたが、後に「人間かまくら」と呼ばれることになる国会審議というよりは力づくの混乱の中で「議場騒然、聴取不能」と記録される委員会採決を経て、「成立」に至ったのです。行政府の横暴により立法府は牛耳られ、わたしたち市民は、安保法制の制定を胸がつぶれる思いで見つめておりました。三権分立の下、わたしたちに残された選択はただ一つ、司法に訴えることでした。

安保法制違憲訴訟の原告は、この国の立憲主義がきちんと機能していることを固く信じて、2016年4月26日、東京地方裁判所に国家賠償を求める訴訟を提起しました。

前澤裁判官らは、原告代理人が申請した証人8名の尋問を認めませんでした。しかし、本件と同様の訴訟を提起している前橋地方裁判所では、証人3名が尋問を受け、そのうちのお一人である宮崎礼壹元内閣法制局長官は、安保法制が「一見明白に憲法に違反する」と証言しました。

わたしたち原告及びそれを支援する市民は、あなた方3名の裁判官に対して、司法に課された使命を全うすべく、「一見明白に憲法に違反する」安保法制について、裁判官の良心に基づき、憲法違反の判決をなされるよう強く要請いたします。

お名前	ご住所

※いただいた署名は、裁判所に提出する以外の目的では使用いたしません。

[呼びかけ]安保法制違憲訴訟原告有志 秋山信孝 浅井旺 浅野敏勝 有家綱雄 有家朋子 飯田能生 池田香代子 石川康子 岩越陽子 岩本昌子 大津留公彦 岡本達思 岡本彰子 小野洋 加固治男 片平正美 桑山加志子 今野寿美雄 酒井淳至 櫻井郁利 清水民男 楚山大和 綱川鋼 長尾晴人 野木裕子 野口俊明 畠山照子 藤牧充 堀康廣 堀尾輝久 本望隆司 松尾勉 三井富美代 山口あずさ 吉野典子 渡辺一枝 ※50音順

[署名用紙送付先]〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 17-6 渋谷協栄ビル 6階 安保法制違憲訴訟原告有志

第1次提出 9月2日、第2次提出 10月1日